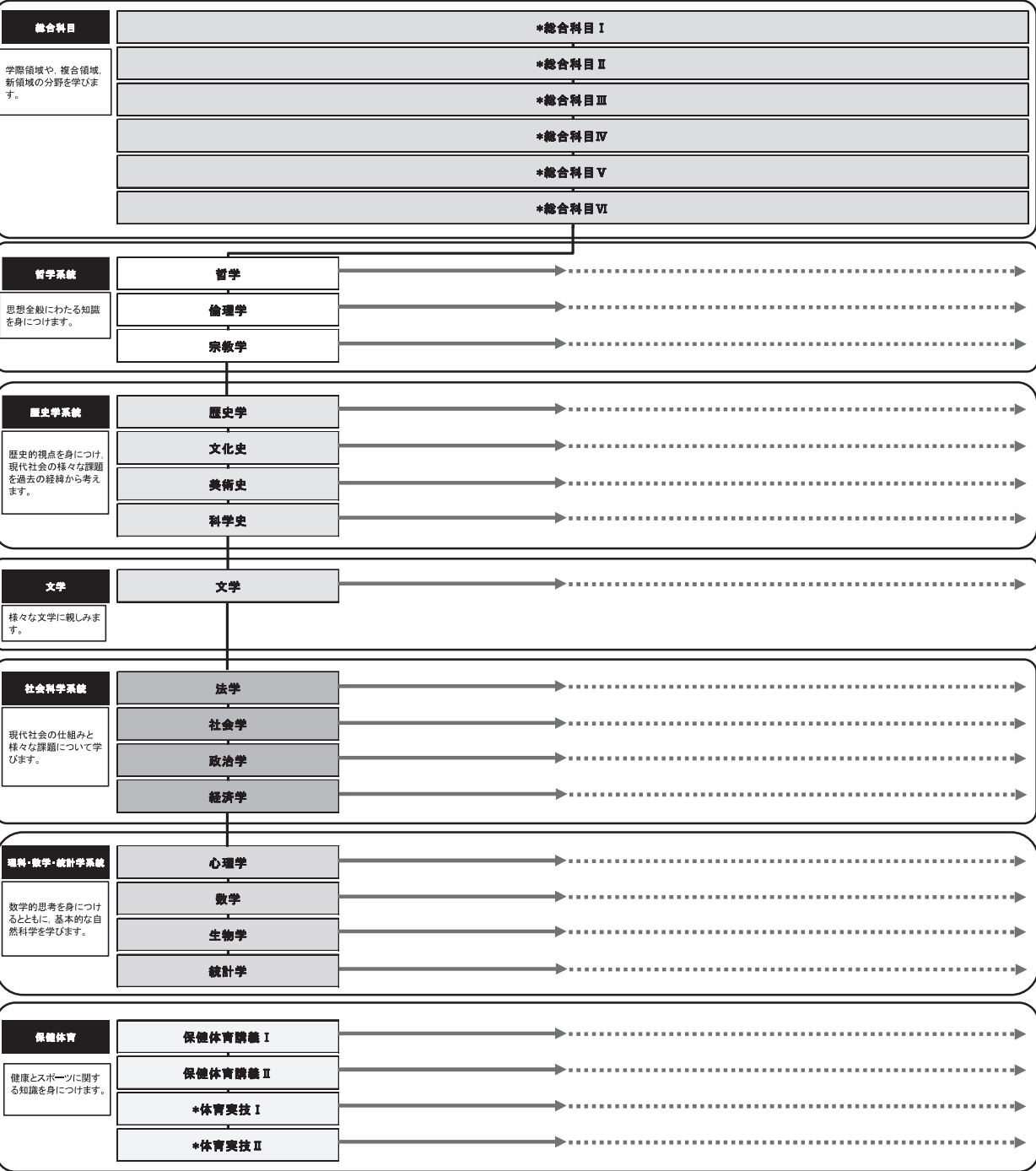


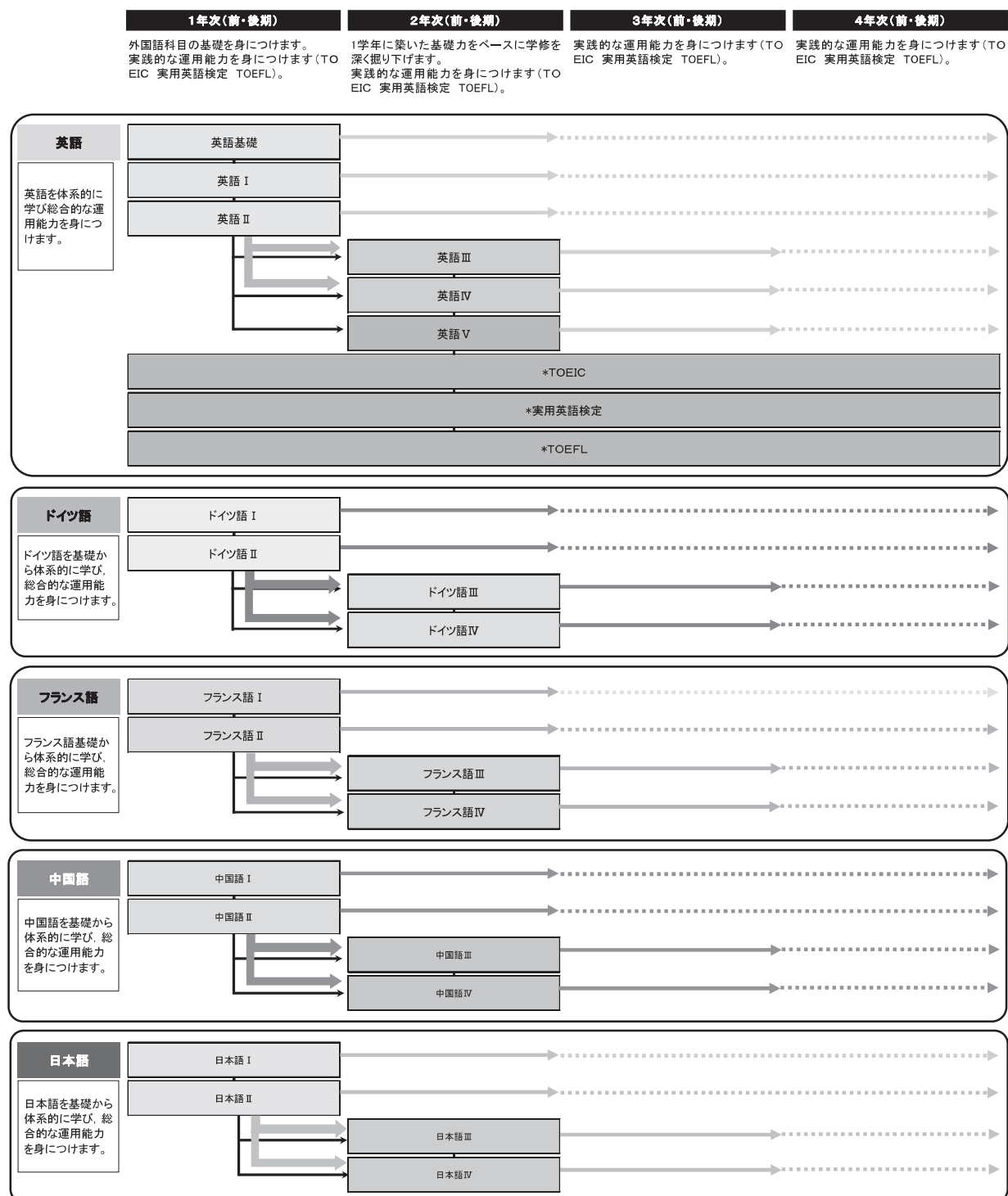
総合教育科目・保健体育科目

1年次(前・後期)	2年次(前・後期)	3年次(前・後期)	4年次(前・後期)
幅広い知識と基礎教養を身につけます。また、自分の学習ベースをつかむとともに、レポートの書き方、資料の集め方、発表の仕方など専門分野を学ぶための基礎力も習得します。	1学年に築いた基礎力をベースに学修を進め、幅広く、多角的・体系的な知識を修得します。自分の研究テーマを見つけて、ふさわしい科目を選択します。	幅広く、多角的・体系的な知識を修得します。	幅広く、多角的・体系的な知識を修得します。



- 1：科目名の◆印は必修科目、*印はスクーリング（メディア授業）のみ開講
2：実線は、修得しておくことが望ましい年次
3：破線は、履修可能な年次
4：科目間の実線は、関連例を表示

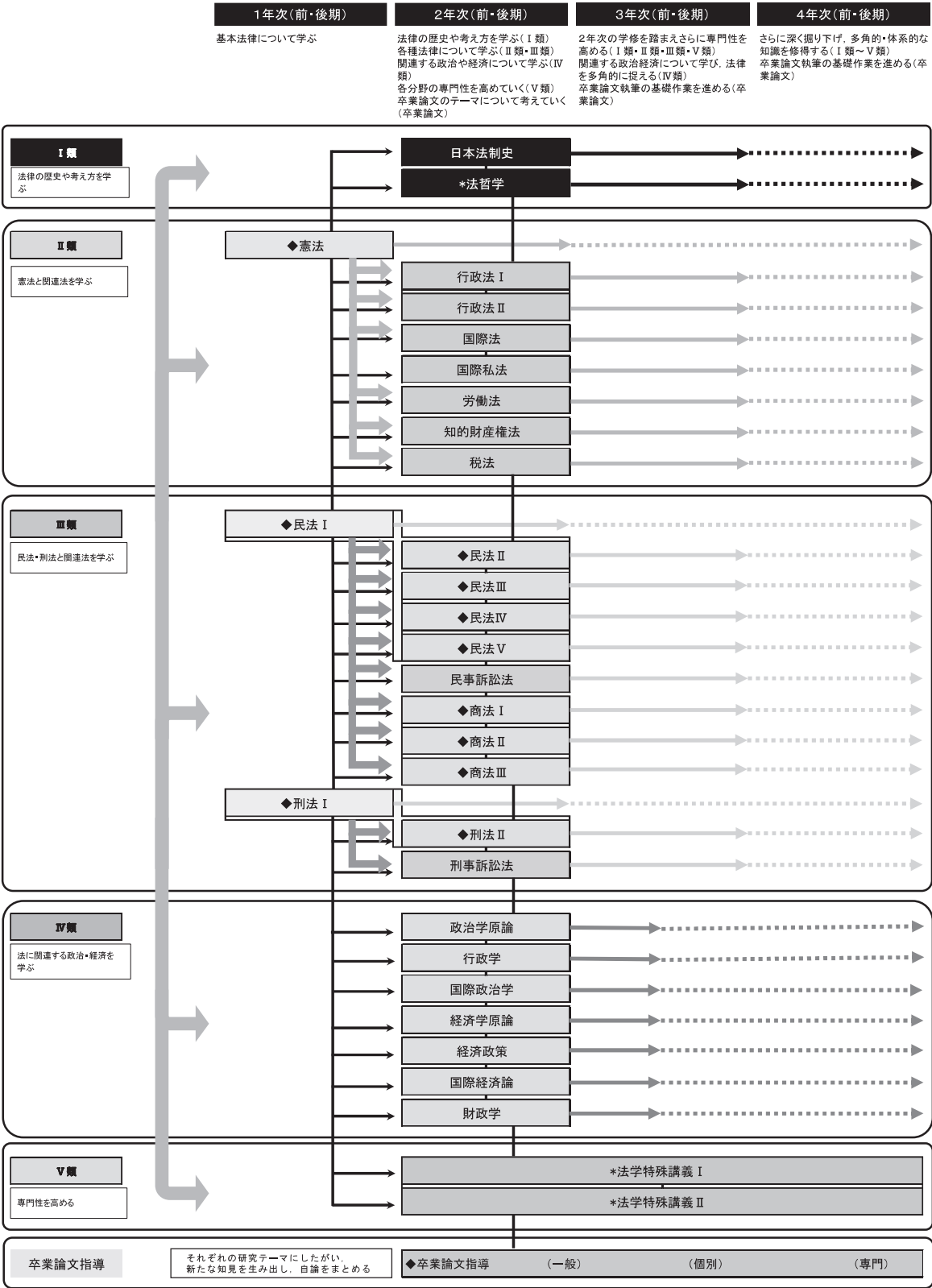
外国語科目



- 1 : 科目名の◆印は必修科目，*印はスクーリング（メディア授業）のみ開講
2 : 実線は，修得しておくことが望ましい年次
3 : 破線は，履修可能な年次
4 : 科目間の実線は，関連例を表示
5 : 太矢印はメインストリーム

法学部法律学科

教育研究上の目的:ますます多元化・グローバル化していく社会では、これまでリーガルマインドと称されてきた一定のルールに従いもめごとを解決する能力が法律家のみならず我々社会人にとって必要不可欠です。このような能力を活かし、社会の様々な領域で中核的存在として活躍する人材を育てるべく教育指導を行っています。

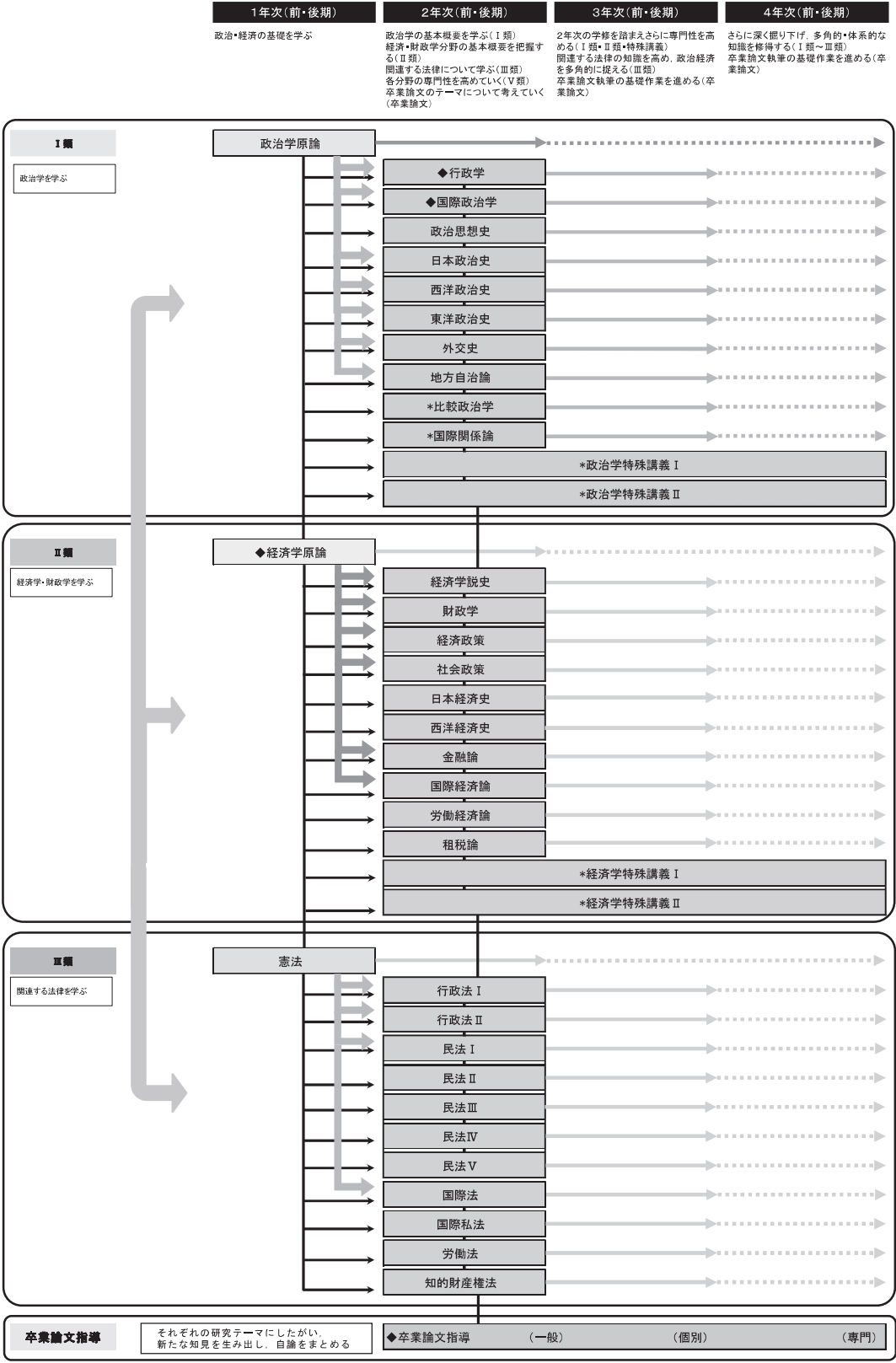


- 1 : 科目名の◆印は必修科目、*印はスクーリング(メディア授業)のみ開講
2 : 実線は、修得しておくことが望ましい年次
3 : 破線は、履修可能な年次
4 : 科目間の実線は、関連例を表示
5 : 太矢印はメインストリーム

総合関係機関
卒業論文審査

法学部政治経済学科

教育研究上の目的：現代社会を理解する上で不可欠な政治・経済・法律などの幅広い知識を基礎に、独自の視点、問題解明能力、判断力などを育成することを通じて、政治の担い手をはじめ、国や地方の公共団体、民間企業、NGO、マスコミ、さらには国際社会などの分野で実践的能力を発揮するリーダーとなる人材を育成します。

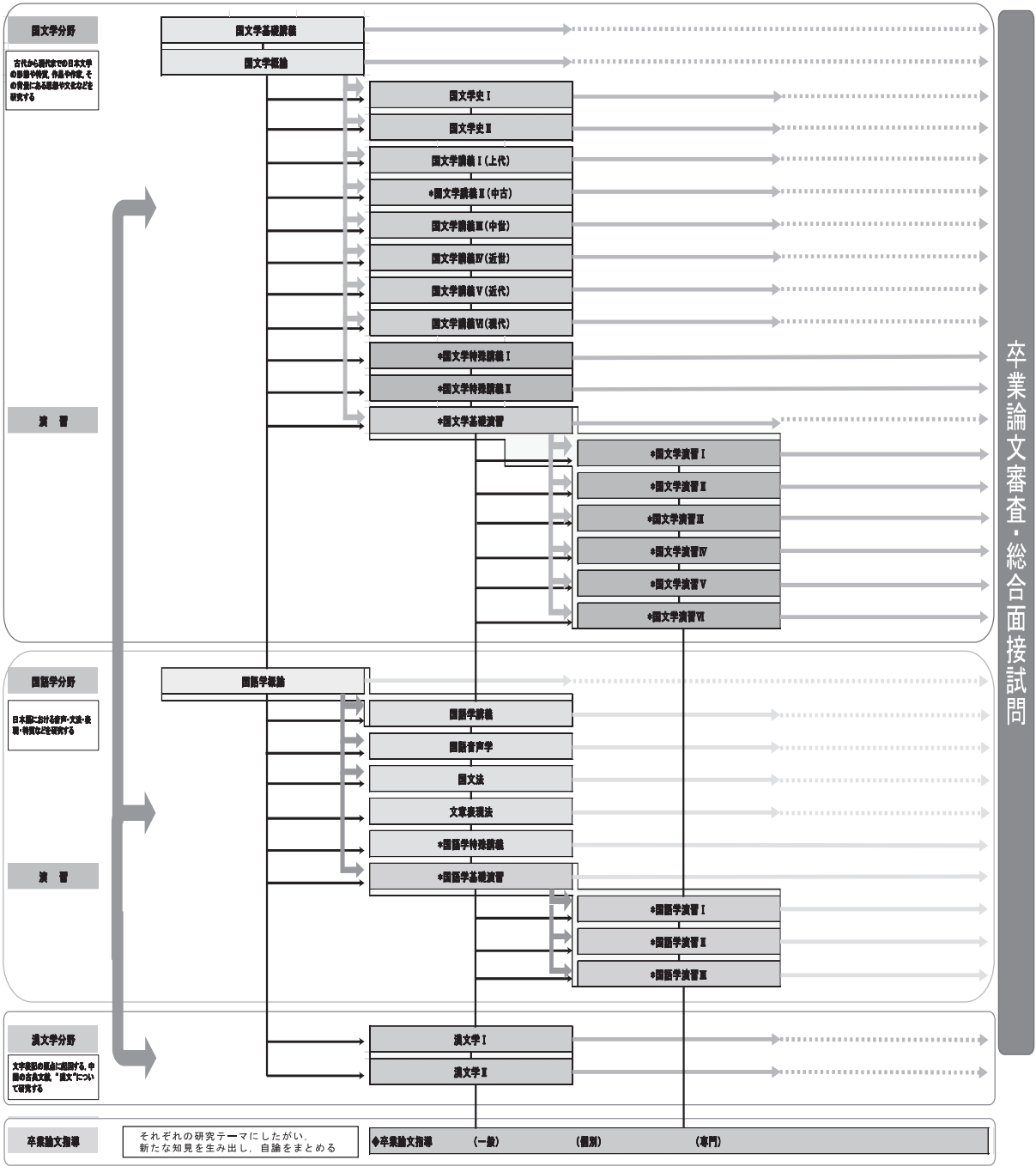


- 1 : 科目名の◆印は必修科目、*印はスクーリング(メディア授業)のみ開講
2 : 実線は、修得しておくことが望ましい年次
3 : 破線は、履修可能な年次
4 : 科目間の実線は、関連例を表示
5 : 太矢印はメインストリーム

文理学部文学専攻（国文学）

教育研究上の目的：日本語と日本文学における多角的で総合的な研究に基づく教育を目的としています。そして中学校・高等学校等の国語科教員をはじめとして、日本語・日本文学・日本文化に関する深い知識と、それらを駆使して優れた思考力、対話力、文章力、プレゼンテーション能力をもった、社会に有為な人材を養成します。そのため1学年では基礎的知識や研究方法を学び、2学年では専攻分野を選び、日本語と日本文学に分かれて専門知識を学び、専門の研究に入ります。

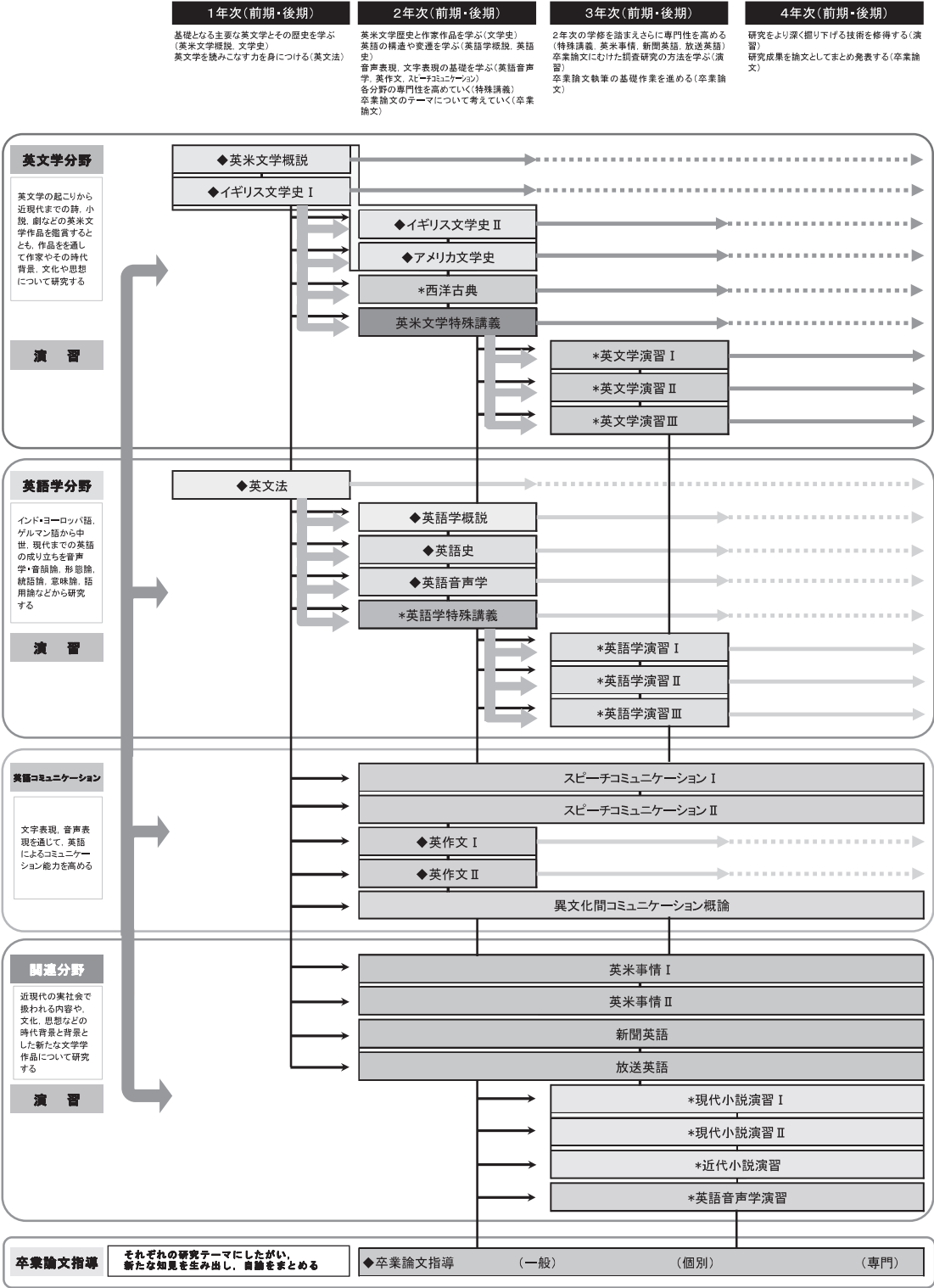
1年次(前・後期)	2年次(前・後期)	3年次(前・後期)	4年次(前・後期)
国文学の主要作品に触れ、研究の基礎を学ぶ (国文学基礎講義、国文学概論) 国語研究の基礎を学ぶ(国語学基礎講義)	国文学の歴史と作家作品を学ぶ(文学史) 国文学専門分野の基礎研究をはじめめる (国文学講義、基礎演習) 国語学専門分野の基礎研究をはじめめる (国語学講義、国文学、文章表現法) 中国古典作品を学ぶ(漢文学) 各分野の専門性を高めていく(特殊講義) 卒業論文のテーマについて考えていく(卒業論文)	2年次の学修を踏まえさらに専門性を高める (特殊講義) 卒業論文にむけた調査研究の方法を学ぶ(演習) 卒業論文執筆の基礎作業を進める(卒業論文)	研究をより深く掘り下げる技術を修得する(演習) 研究成果を論文としてまとめ発表する(卒業論文)



- 1：科目名の◆印は必修科目，＊印はスクーリング（メディア授業）のみ開講
- 2：実線は，修得しておくことが望ましい年次
- 3：破線は，履修可能な年次
- 4：科目間の実線は，関連例を表示
- 5：太矢印はメインストリーム

文理学部文学専攻（英文学）

教育研究上の目的：高度な英語運用能力と英文学および英語学の知識に基づく豊かな教養を備え、国際社会の場をはじめ各方面で活躍できる能力を持つ人材を養成します。社会に十分通用する英語運用能力を身につけ、英米の文学・文化・言語の専門的知識に裏打ちされた多様な価値観を持つ、個性豊かな人材を社会に送り出します。



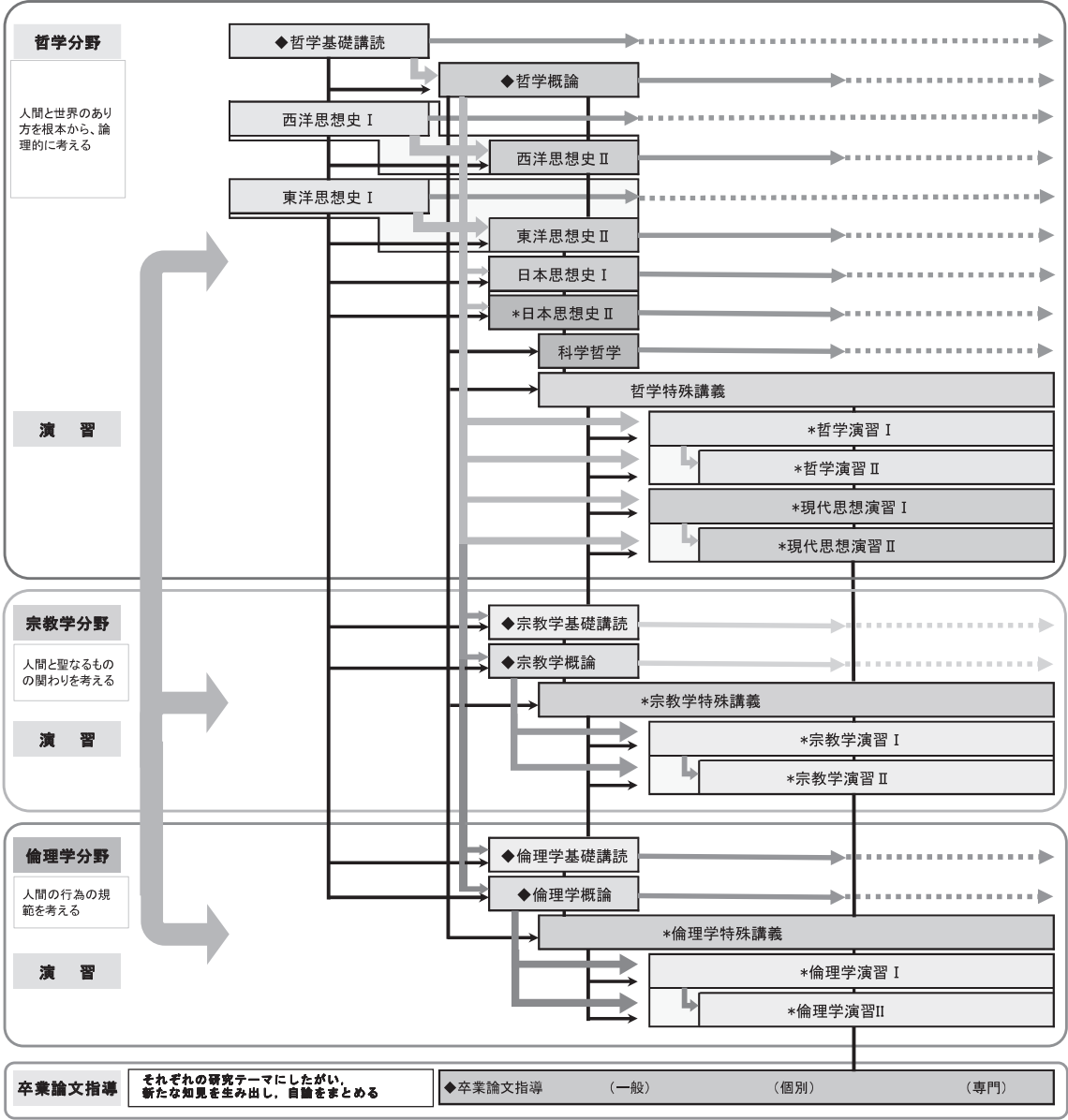
卒業論文審査・総合面接試験

- 1：科目名の◆印は必修科目，*印はスクーリング（メディア授業）のみ開講
- 2：実線は、修得しておくことが望ましい年次
- 3：破線は、履修可能な年次
- 4：科目間の実線は、関連例を表示
- 5：太矢印はメインストリーム

文理学部哲学専攻

教育研究上の目的: 哲学・宗教学・倫理学の理論と方法を学ぶことを通じて、人間の価値と文化的実践に関わる総合的・体系的的研究を行います。特に、古今の哲学者の著作を厳密に読解することを基本としながら、思想全般にわたる幅広い知識を身に付けます。それによって、多様化する現代社会の中で自ら問題を発見し、分析して解決する鋭い思考力と複眼的なものを見方をもった人材を養成します。

1年次(前・後期)	2年次(前・後期)	3年次(前・後期)	4年次(前・後期)
各分野の文献研究の基本を身につける(基礎講義) 思想の歴史を概観する(思想史Ⅰ)	各分野の基本的な概念、考え方を学ぶ(概論) 各分野の文献研究について学ぶ(基礎講義) 思想の歴史について学ぶ(思想史Ⅰ・Ⅱ) 各分野の専門研究の基礎を学ぶ(特殊講義) 卒業論文のテーマについて考える(卒業論文)	各分野の専門研究をさらに発展させる(特殊講義) 卒業論文にむけた調査研究の方法を学ぶ(演習) 卒業論文執筆の基礎作業を進める(卒業論文)	研究をより深く掘り下げる技術を習得する(演習) 研究成果を論文としてまとめ発表する(卒業論文)

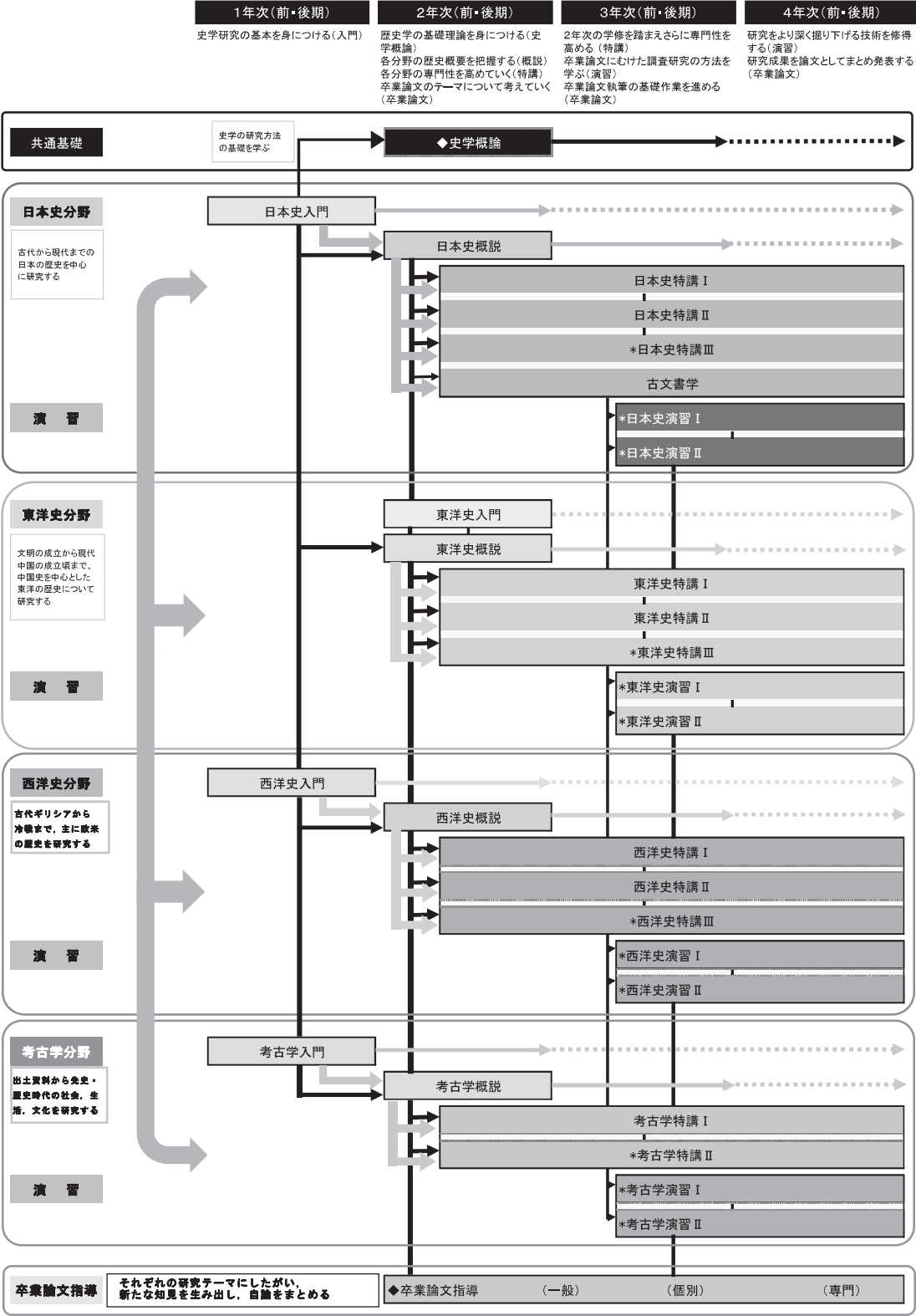


卒業論文審査・総合面接試験

- 1 : 科目名の◆印は必修科目、*印はスクーリング(メディア授業)のみ開講
- 2 : 実線は、修得しておくことが望ましい年次
- 3 : 破線は、履修可能な年次
- 4 : 科目間の実線は、関連例を表示
- 5 : 太矢印はメインストリーム

文理学部史学専攻

教育研究上の目的:現代社会の様々な問題を解決するためには、過去の経緯を踏まえることが必要です。入門科目・概説科目・特講科目・演習科目を基本に歴史及びその研究法を習得し、歴史的視点と、より正確な歴史像把握の方法を身に付け、豊かな現代社会の構築に寄与する人材を養成します。

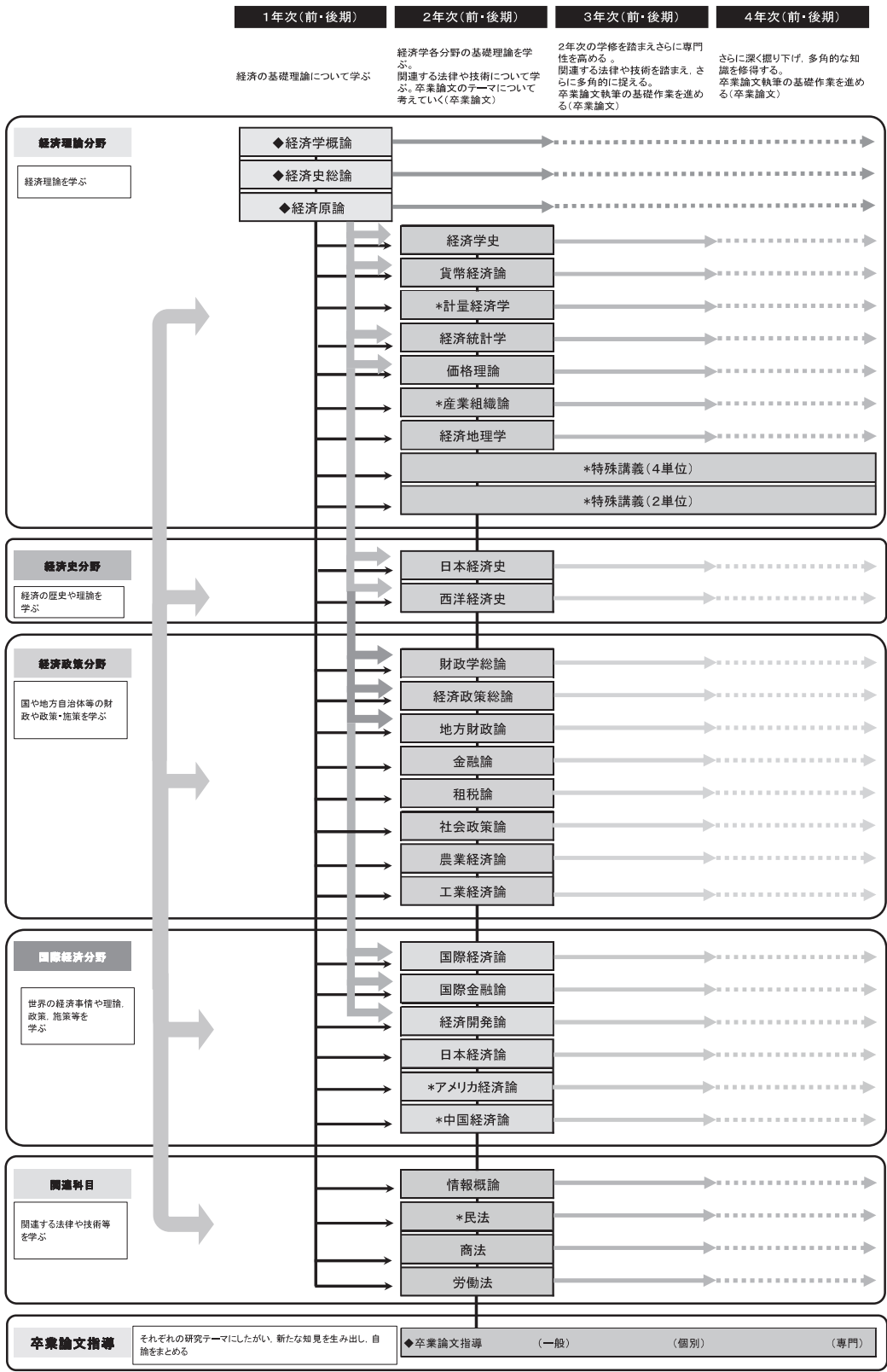


卒業論文審査・総合面接試験

- 1 : 科目名の◆印は必修科目、*印はスクーリング(メディア授業)のみ開講
- 2 : 実線は、修得しておくことが望ましい年次
- 3 : 破線は、履修可能な年次
- 4 : 科目間の実線は、関連例を表示
- 5 : 太矢印はメインストリーム

経済学部経済学科

教育研究上の目的: 経済学を系統的かつ体系的に学ぶために、基礎的教養・知識を習得しつつ、経済学の基礎理論を理解し、これを土台に、専門的能力を養成することによって、経済現象を経済学的に分析し、論理的に叙述する力を涵養し、変化の激しい経済社会に常に対応できる豊かな教養と専門知識を備えた人材を養成します。

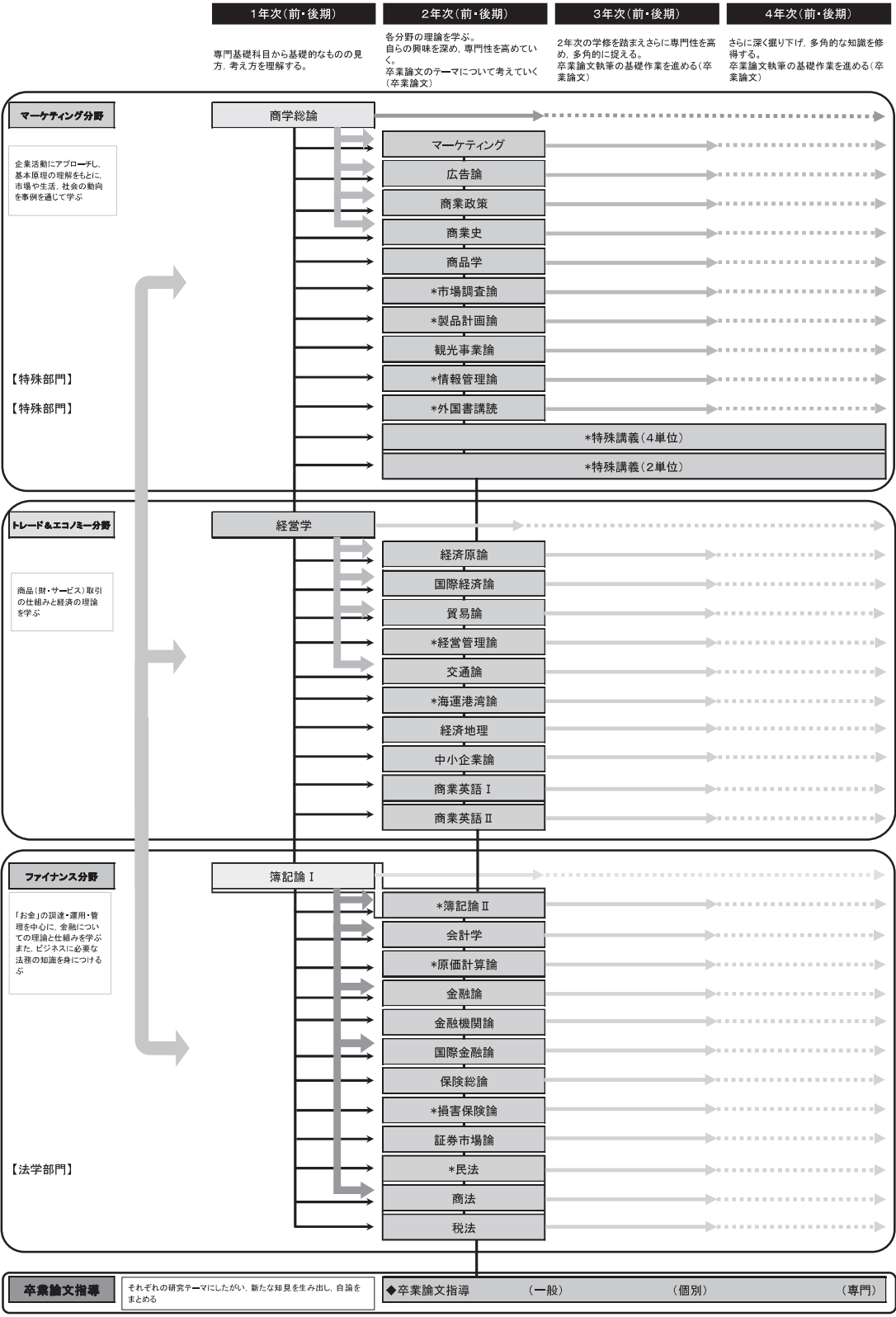


卒業論文指導
卒業論文執筆

- 1 : 科目名の◆印は必修科目、*印はスクーリング(メディア授業)のみ開講
- 2 : 実線は、修得しておくことが望ましい年次
- 3 : 破線は、履修可能な年次
- 4 : 科目間の実線は、関連例を表示
- 5 : 太矢印はメインストリーム

商学部商業学科

教育研究上の目的:商業学は、グローバル化やIT化などの時代の変化に対応して進化をとげつつある。ビジネス・経済にかかわる専門的な知識を基に、マーケティング、流通、貿易、金融、ビジネス法務など多様な科目を総合的・体系的に学ぶとともに、実践への応用力を養い、激動する市場環境に対応できる的確な判断力、問題解決能力を備えた人材を養成します。



- 1 : 科目名の◆印は必修科目、*印はスクーリング(メディア授業)のみ開講
2 : 実線は、修得しておくことが望ましい年次
3 : 破線は、履修可能な年次
4 : 科目間の実線は、関連例を表示
5 : 太矢印はメインストリーム